

○ 魚食普及のセミナー等

セミナー等の活動

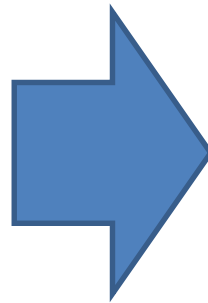
- シーフードショーおさかな学習会
- 栄養士を目指す学生向けセミナー



- シンポジウム



写真(上)栄養士を目指す学生向けセミナー
写真(下)シンポジウム
「若ものは魚食をどう考えるか」

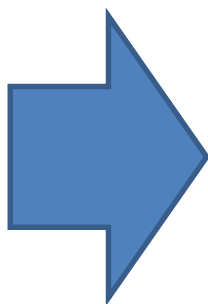


- 学習会アンケート結果
学習会後日アンケート回答者の6割が「魚食の頻度上昇。」(魚の効用を再認識)
- セミナーアンケート結果
「日本食の伝統を守るために魚食普及が必要。」、「魚は肉とは違い季節感がある。」、「和食への注目とともに、日本食の特徴として魚を広めるべき。」、「子どもを中心に生きている魚を知る機会が必要。」等の意見。
(普及の意識の拡大)
- シンポジウムアンケート結果
「成長期の食育と国産水産物の活用
～学校給食への水産製品の課題～
⇒学校給食栄養士団体との交流を図り、水産物情報交流、栄養士の持つ懸案解決に向け相互取組みの工程が出来つつある。
「若ものは魚食をどう考えるか」
⇒水産物、栄養、発展戦略の思いを熱心に展開。今後の学問・職場への還元が大いに期待される。

○ 拡大している病院食・介護食マーケットへの取組

CONTACT先の開拓

- 病院食業界
- 介護食業界



○ 下記業界団体等を訪問し、国産水産物流通促進事業について説明すると共に、新規参入に当たっての情報等を得た。

・全国病院用食材卸売業協同組合

病院食に参入するに当たっては、組合が発行するリストに商品が掲載される必要がある。リストに掲載されるためには組合の理事会(月1回開催)でプレゼンを行い、採択される必要がある。

・日本介護食品協議会

・日清医療食品株式会社